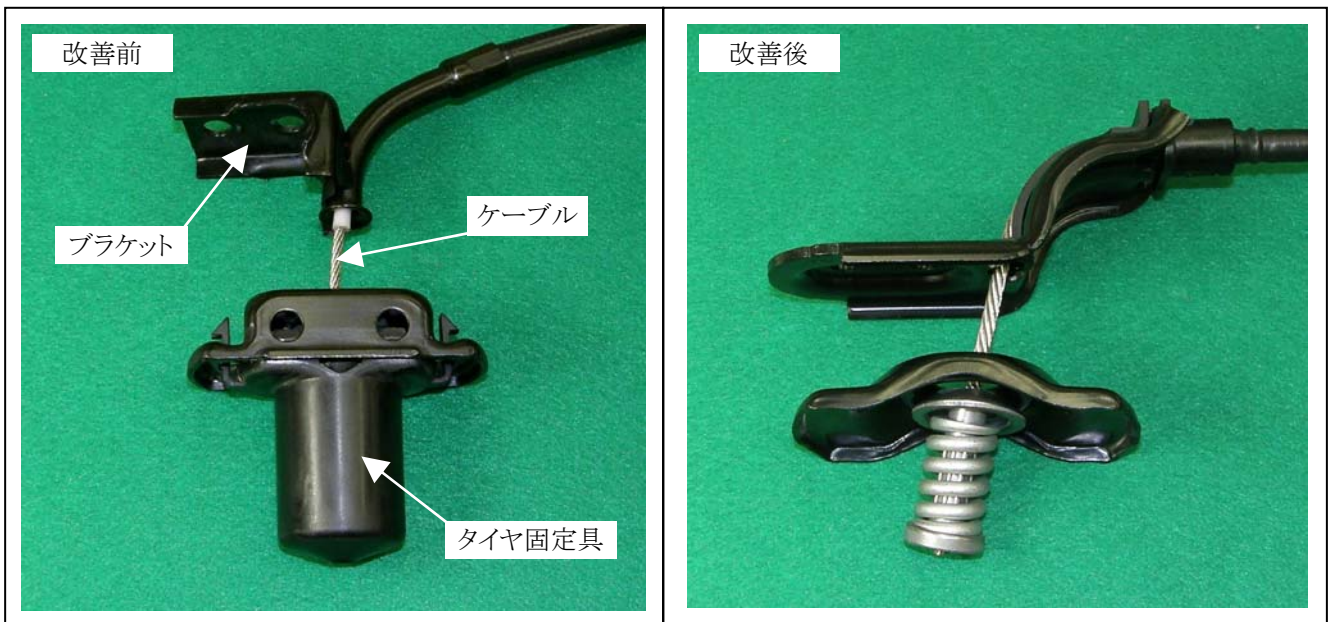


改善箇所説明図



不具合発生箇所

注： は交換部品を示す。



応急用スペアタイヤを車体下部に固定する装置において、ブラケットの設計が不適切なため、走行中の振動によりブラケットと巻き上げケーブルが接触し磨耗することがある。そのため、そのまま使用を続けると、ケーブルが破断して当該装置のタイヤ固定具が外れ、応急用スペアタイヤが脱落するおそれがある。

改善の内容
全車両、応急用スペアタイヤ固定装置を対策品と交換する。

識別： 右側上部のリヤ・バンパ取り付けボルト頭部に黄色ペイントを塗布する。